

韓国で口蹄疫が発生！

今一度、発生予防を徹底しましょう！

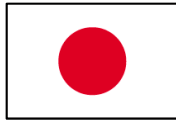
韓国において牛で口蹄疫（O型）の発生が確認されました。春節を控え、現在我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

過去の日本での発生をみるとまず韓国で発生しています！

韓国における口蹄疫の発生状況

(2018年4月以降)

2019年2月1日現在



忠清北道(1件)

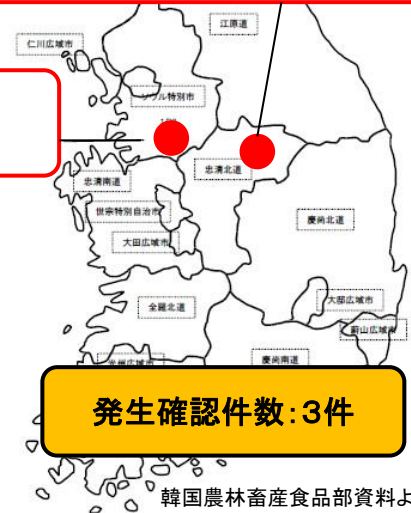
1月31日 忠州(チュンジュ)市 牛 (O型)

京畿道(2件)

1月26日 安城(アンソン)市 牛 (O型)

1月29日 安城(アンソン)市 牛 (O型)

●: 発生地点



発生確認件数: 3件

韓国農林畜産食品部資料より

2000年 → 2000年

2002年

2010年
↓
2011年 → 2010年

2014年
↓
現在



侵入する可能性
は非常に高い！！

発生予防の徹底をお願いします！

- 適切な衛生管理区域を設定し、第三者が見て明瞭な境界線を設けましょう。(コーンや消石灰帯など)
- 衛生管理区域に持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底しましょう。
- 衛生管理区域の出入口に看板を設置するなどにより、関係者以外の立入を制限しましょう。
- 衛生管理区域の出入口に専用の防護服・長靴、踏込消毒槽等を設置し、出入りする人の靴底の消毒を徹底しましょう。
- 従業員の方も含め、口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控えるとともに、これら国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないようにしましょう。
- 毎日、家畜の健康観察とその記録、立入者の記録を行いましょう。

